

報道関係者 各位

令和6年7月30日
宗像市学校整備プロジェクト室



＼ 民間企業のアイデアやノウハウを学校現場に！／
トヨタ自動車九州 × 学校 × 宗像市
「“トヨタ式”学校働き方改革」がはじめました

現代日本の大きな社会課題である「学校における働き方改革」。宗像市でも1か月の時間外在校等時間（超過勤務時間）が45時間（市が定める上限）を超える教職員の割合が、小学校で約30%、中学校・義務教育学校で約41%（※令和5年度実績）と、依然として働き方改革が必要な状況です。

宗像市ではこれまで様々な働き方改革の取組みを行ってきましたが、さらなる改革を進めるために、「トヨタ生産方式（TPS）」という手法により、自社はもとより他業種でも業務改善実績が豊富なトヨタ自動車九州株式会社とタッグを組み、「“トヨタ式”学校働き方改革」を全国で初めて実施する運びとなりました。

先生の仕事は、授業や生徒指導などの児童生徒と直接関わるものだけではなく、事務的な業務や行事の準備など、学校運営において重要なものがいくつもあります。

この取組みでは、それらに焦点を当て、事務的業務の工程の見直しや、行事準備の見える化などにトヨタのアイデアやノウハウを活用し、先生の業務の軽減や、児童生徒と触れ合う時間を創出することで、教育環境の向上を目指していきます。

【「“トヨタ式”学校働き方改革」のキックオフ（実施報告）】

日 時 令和6年7月23日（火）13:45～16:50
場 所 宗像市立赤間西小学校
参 加 者 赤間西小学校教職員 約30名 / トヨタ自動車九州（株）3名
内 容 ・トヨタ生産方式（トヨタ“カイゼン”ノウハウ）の講義
・教職員のディスカッションによる改善課題の洗い出し

※7月23日に洗い出された改善課題（「行事準備等の見える化」「事務的業務の細かなルールの周知」「学校会計事務の改善」など）の実行策を8月に練り、9月から12月に日々の校務の中で実践していきます。実践の模様、成果発表など、隨時、ご取材の機会を設定予定です。

【問い合わせ先】※ご取材いただける場合は事前にご連絡ください。

宗像市教育政策課学校整備プロジェクト室（担当 堤・櫻井）TEL:0940-36-9610

※学校への直接のお問合せはお控えください